

アパートへ突然の訪問!こんな誘いに注意しよう!

後期の授業が開始されて、自らが宗教関係の団体であることを隠して、『カルト団体』の活動に引き込もうとする被害例が確認されています。大学祭などの行事が多いこの時期は、新入生歓迎期間に次いで偽装勧誘の被害が増えるシーズンです。その一例についてお知らせしますので、くれぐれも注意してください。

カルト団体?

反社会的な活動団体で正体を隠して宗教等の勧誘活動を行います。

ケース1

東北大生を名乗る男性(※)にアパートを訪問され、不用意にドアを開けたところ、「東北大生ですか」と尋ねられ、「学生生活についてアンケートをしている」などと話しかけられ、後日、「川内の杜ダイニング(厚生会館)」で団体のメンバー数人からパソコンを使って活動内容やキャンプと称する合宿の説明を受けた。

ケース2

「キッチンテラススクール(厚生会館)」で勉強中に、本学の大学院生を名乗る女性(※)から、研究調査と称して働くことの意義や人生というテーマで話をされ、数回あった後、友人という本学の男性(※)を紹介され、図書館のラウンジで話をした際、大橋(早坂サイクル裏手)近くの友人のアパートでもっと話をしようと誘われた。

※ いずれも本学の在学学生・卒業生に該当者はいませんでした。



このほかにも、ゴスペルコンサートに行きませんかと誘われ、友人と近くの教会に行ったら、募金を迫られたり、勧誘されたといった事例も寄せられています。

いずれの場合も、勧誘された学生が、入学式後のオリエンテーションやキャンパス内のポスターなどから、「おかしい?」と感じるとともに、友人や家族からの注意もあって深みにはまることなく事無きを得ました。

カルト団体からの巧みな誘いに安易に乗ると、**学外に連れ出され、徐々にマインドコントロールされます。**そして深みにはまってしまうと、今度は**被害者から加害者になり、学生生活が台無しになるばかりか、人生も大きくゆがめられてしまいます。**

声をかけられたり、誘われたら

❗ **きっぱりと断る。**



はっきり断ることが何より大事です。

❗ **電話番号、メールアドレスなどの連絡先を交換しない。**



個人情報をおむやみに教えない。

ドアを安易に開けないで!

アパートなどに訪問された際は、すぐにドアを開けないで、必ず要件などを確認してください。10月に東京都内でアパートに「引越しいいさつに来ました」と訪れ、ドアを開けた学生を室内に押し込み、現金等を奪うといった事件も発生しています。宅配便の配達や室内の点検などを装い、侵入をもくろむ例もありますので、ドアチェーン越しに対応するなど注意を怠らないようにしましょう。

安全・安心な学生生活110番

学生相談所

☎ **022-795-7833**

学生支援課

☎ **022-795-7818**

東北大学は、キャンパスでのカルト団体等の外部の組織的な活動を禁止しています。

飲酒マナーを守って、楽しい飲酒を!

秋から冬にかけては、広瀬川の河原での芋煮会、大学祭、サークルの代表者交代に伴う追い出しコンパといった行事が多い季節です。それらにあわせて友人、サークル、研究室の仲間同士などで、それぞれお酒を嗜む機会も増える季節でもあります。

これまで寮やサークル、研究室での飲酒で、酩酊して倒れたり、急性アルコール中毒に陥ったりして、救急車で搬送されたといったことが報告されています。このほかマスコミを通じて、他大学の寮やサークルにおいては、酔った学生が介抱されないで、そのまま放置されたために、死亡事故につながったという悲惨なニュースが多数報道されています。取り返しのつかない結果であるとともに、飲ませた学生やサークルが、刑事・民事訴訟や懲戒処分、団体の解散など、学内外から社会的な責任を厳しく求められます。

適度な飲酒は、コミュニケーションを円滑にする一面もありますが、適量を越して飲んだり、飲酒を無理強いするアルハラは、時には命を奪うことがあります。また、飲めない体質の方も多数いることを決して忘れてください。

飲酒やアルコールについては、これまでも再三にわたり注意してきたので、十分に理解しているとは思いますが、改めて、次のことに注意して楽しく節度ある飲酒を心がけるよう求めます。

楽しいお酒のために飲酒マナーを守る!

- ❗ 未成年者は飲まない、飲ませない。
- ❗ 飲めない体質の人にお酒を無理に勧めない。
- ❗ キャンパス、公共の空間などふさわしくない場所での飲酒はしない。
- ❗ アルハラは絶対にしない。

アルハラ

アルコールハラスメントの略。飲酒による人権侵害に当たり、死に至ることがあります。

飲酒の強要はしない (させない)



先輩後輩の上下関係、サークルの伝統、集団ではやし立てるなどして飲まざるを得ない状況に追い込んではいけません。

イッキ飲みはしない (させない)



場を盛り上げるためにイッキ飲みや早飲み競争などをしない(させない)。

迷惑行為はしない (させない)



意図的に酔いつぶしたり、暴言を吐いたり、セクハラに当たる行為はしない(させない)。

気分が悪くなったり、酔いつぶれた人が出たなら

- 絶対にひとりにしないで、責任を持って介抱する。
- 横向きに寝かせ、毛布などをかけて体温の低下を防ぐ。抱き起こして、無理に吐かせたりすると嘔吐したもののどに詰まって窒息することがあり危険です。

こんなときは迷わず救急車(119番)を呼ぶ

- 体温が低下して全身が冷たい。
- 息苦しそうにしていたり、大いびきをかいている。
- 名前を呼んでも、身体を揺すっても反応しない。

**反応のないときは、「死」と隣合せの状態です、
体面を気にせず直ぐに119番してください。**

ツーロック
してますか?

キャンパス内でもツーロック!

川内北キャンパスにおける自転車やバイク盗難の多さと**ツーロック** **二か所施錠**の励行については、これまでも再三にわたり注意してきましたが、依然として多い状況です。4月から9月までの半年間で学生支援課に届けられた件数は、13件となっています。これまで、盗難に遭った原因について、被害学生に尋ねると次のような回答が返ってきます。

- ❗ **鍵をかけずに駐輪していて、戻ったら自転車がなくなっていた。**
多くは、鍵のかけ忘れではなく、かけなくても大丈夫だろうという不注意によるものです。
- ❗ **1週間ほど駐輪場に置いたままにしていたら、自転車がなくなっていた。**
- ❗ **警察から盗難の連絡があり、初めて自分の自転車が盗まれたことに気付いた。**
長期間、同じ場所に放置したままにすると、乗らないと思われ、盗難犯に狙われやすいです。
- ❗ **鍵は1個で十分と思い、二重ロックしていなかった。**
ツーロックしていた場合、盗まれたとの被害例は届けていません。
必ず購入時の鍵とは別タイプの鍵をかけて、防犯してください。
ツーロックは、盗難を困難にさせる物理的効果と犯行を敬遠させる心理的効果があります。

自転車盗難防止3か条

- ❶ わずかな時間の駐輪でもツーロックする
- ❷ 駐輪場でも、油断しないでツーロックする
- ❸ 必ず防犯登録する

ツーロックする際、気をつけたいこと

購入時にシリンダー錠などのような固定式の鍵がついている場合は、ダイヤル式のワイヤー錠といったように別のタイプの鍵をかけてください。

川内北キャンパスは自転車盗難多発地帯

宮城県警の統計によると、川内北キャンパスは、県内でも有数の自転車盗難多発地帯で、8番目の危険区域です。仙台中央署管内で見た場合、仙台駅周辺に次いで2番目の多さです。

こうした状況を改善するため、仙台中央署から川内北キャンパスの自転車盗難対策としてダイヤル式ワイヤー錠200個が提供され、10月28日に厚生会館前で自転車通学者に防犯を呼びかけるチラシとともに学生の皆さんに配られました。

川内北キャンパスの整備が終了しました

これまで、キャンパスライフの充実、アメニティの向上を中心に進められてきた川内北キャンパスの整備については、プラザ(広場)、サブアリーナ棟、講義棟、厚生会館の改修工事等の進捗状況をお知らせしてきました。一連の整備は、10月19日に川内体育館の耐震改修工事が完了したことにより、終了しました。整備工事に伴い、キャンパス内の通行等で皆さんにご迷惑をおかけしました。

なお、キャンパス周辺では、仙台市営地下鉄工事が行われていますので、引き続き通行等にはご注意ください。



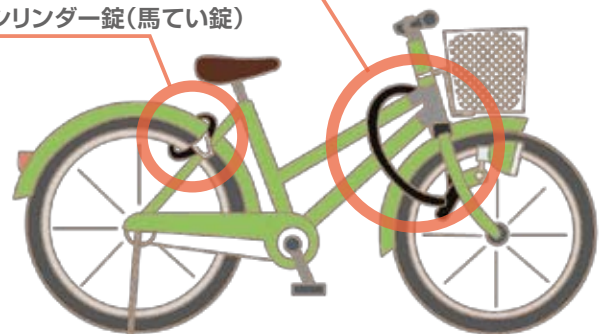
川内体育館メインコート

ツーロック



ワイヤー錠・U字型錠など

シリンダー錠(馬てい錠)



落とし物、忘れ物事情 in 川内北キャンパス



この数字は、ことし4月から9月までの半年間に学生支援課に届けられた落とし物、忘れ物の件数です。そして、次の表が届け出の多かったもののワースト10で、その数は504件にのぼります。ワースト10で総件数のおよそ7割を占めています。

川内北キャンパス：忘れ物、落とし物ワースト10

No.	落とし物、忘れ物品	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
①	鍵(自転車、バイク、部屋等)	21	22	36	25	7	7	118
②	教科書・辞書・書籍	5	6	21	13	5	12	62
③	ペンケース	17	9	6	9	8	5	54
④	ノート・ファイル	7	15	15	9	3	5	54
⑤	財布	15	3	8	15	7	3	51
⑥	電子辞書	8	10	10	14	4	4	50
⑦	携帯電話	7	12	8	6	2	—	35
⑧	時計	4	9	5	8	6	2	34
⑨	USBメモリ	4	4	10	—	5	2	25
⑩	手帳	7	5	2	5	1	1	21
	計	95	95	121	104	48	41	504

このほかに届けられた物品で、主なものを多い順に見ると、**めがね、かさ、衣類**が各18件、**学生証、音楽プレーヤー**が各13件、**イヤホン、バッグ・リュック、市バスフリーパス**(各8～6件)と続きます。こうした落とし物等の品が持ち主に戻った件数は、持ち主の記載がないものが多いため、半数に達していません。届け出のあった落とし物等は、学生支援課②番窓口のケースに陳列してありますので、必ず確認してください。

届けられた物品の種類 **57種類**

持ち主に戻った件数
306件 / 712件 43%
 ワースト10で見ると、
239件 / 504件 47%

落とし物をしたり、拾ったときは、最寄りの窓口へ届けよう!

→ 川内北キャンパス：学生支援課(管理棟1階②番窓口)
 その他のキャンパス：学部・研究科等窓口

自分の持ち物には、必ず名前と学籍番号を書いておこう!

→ 持ち主がわかるものについては、学生支援課(大学)から連絡します

通学途中など学外での落とし物や忘れ物については、**宮城県警のホームページ**に掲載されていますので、確認するようにしてください。

<http://www.police.pref.miyagi.jp/hp/kaikai/lost/ishitukouyou.html>

宮城県警 落とし物

検索

